

FOODTECH Meetup 2025

～福島から挑む食の未来～



参加無料

※写真はイメージです

地域発、フードテックで食の未来を切り拓く。

気候変動や食料不足への懸念が高まる中、持続可能な食料システムが、地域の産業にも強く求められています。

福島県・東北の豊かな自然や農林水産業、そして特色ある食文化を次世代へつなぎ、地域課題をチャンスに変えていく鍵となるのがフードテックです。

本セミナーは、最前線で活躍する登壇者より、最新動向や地域発の新たなビジネス創出、そしてグローバル展開のヒントを解説します。

東北
初開催

開催日時

2025年11月14日(金) 14:00～18:00
(開場：13:30)

会場

いわき産業創造館
企画展示ホールA+B

福島県いわき市平字田町120番地 LATOV(ラトブ) 6階

定員

120名 ※お席に空きがあれば当日のご参加も可能です。

会場参加の他、
後日オンラインでも
セミナー受講可能！
(録画配信)

セミナー参加のお申し込みはこちら

セミナー参加には事前に
WEBからの
お申し込みが必要です

二次元バーコードよりアクセスして申込フォームより
お申込みください

申込締切：11月13日(木) 17時まで

※定員に達しましたら、お申込みを締め切らせていただきます。



参加無料!

ネットワーキング交流会のご案内

セミナー終了後、ネットワーキング交流会を開催いたします。
登壇者や参加者の皆様との情報交換の場として、ぜひご利用ください。
当日はドリンクやスナックをご用意しております。
参加費は無料ですので、どうぞお気軽にご参加ください。



セミナープログラム

企画展示ホールA+B

14:00 開催挨拶

14:03



農林水産省のフードテックに係る取組について

農林水産省 大臣官房 新事業・食品産業部
新事業・国際グループ 新事業創出企画班

長田 裕貴



福島イノベーション・コースト構想推進機構の
取組等について

公益財団法人福島イノベーション・コースト
構想推進機構 産業集積部 部長

小林 正典



福島のももの高付加価値化に向けた
F-REI (エフレイ) の挑戦

福島国際研究教育機構・
研究開発推進部研究開発推進第二課 調査役

金平 克史



人口がゼロになったまちで、
ゼロからSakeを醸す

株式会社haccoba 代表取締役

佐藤 太亮



テクノロジーで拓くアグリの未来

株式会社A-Plus 代表取締役

沼上 透



めぐる、めぐるよ、お米はめぐる
— 地域と地球をつなぐフードテック

トレ食株式会社 代表取締役

沖村 智

休憩

15:15



B-som診断を活用した肉用牛生産全体の
最適化と持続可能な畜産DX推進

株式会社ビーソムリエ 代表取締役

松岡 俊樹



マイクロ酒蔵・クラフトサケの現状と可能性

株式会社ぶくぶく醸造 代表取締役

立川 哲之



食と農を守る革新技術：植物ワクチンの可能性

ベルグ福島株式会社 取締役

豆塚 輝行



お米と変えていく、みんなの未来。

株式会社ライスレジン 取締役

今津 健充



未利用資源でつくる循環型養魚飼料
— 地域共創ビジネスの実現へ

株式会社リジェンワークス 取締役

佐藤 裕也

16:20 ネットワーキング(18:00終了) ドリンクやスナックをご用意しております。

18:00 閉会挨拶

会場

いわき産業創造館 企画展示ホールA+B

〒970-8026 福島県いわき市平字田町120番地
LATOV(ラトブ)6階

会場アクセスはこちら▶



お問合せ

フードテックビジネス実証事業事務局(株式会社ぐるなび内)

受付時間: 月~金曜日(平日のみ10:00~17:00) 電話: 0800-100-4510 メール: foodtech-r7@mail.gnavi.co.jp